

議案第 19 号

令和 2 年度宝塚市一般会計補正予算(第 13 号)

資料 1(45)-1	病院事業会計補助金	207,457 千円
資料 1(46)(47)	病院事業会計補助金	△3,828 千円

- 減収減益に伴う経営支援 200,000 千円
新型コロナウイルス感染症の影響による患者減少等に起因する減収減益分を補填するため、令和 2 年度経常損益見込額（△10 億 2,281 万 7 千円）と令和元年度経常損益額（△4 億 4,622 万 1 千円）との差額（5 億 7,659 万 6 千円）からこれまでの市支援補助金 2 億円+1.7 億円=3.7 億円を引いた 2 億 659 万 6 千円のうち 2 億円についての経営支援です。

- 医療従事者への防疫手当（特例分）の追加 7,457 千円
市立病院での新型コロナウイルス感染症患者等に対応した医療従事者への防疫手当（特例分）として、29,900 千円の市補助金をいただいておりますが、12 月から重点医療機関として、病床を 6 床から 14 床に拡大したことで、医療従事者も多くなったことから不足額を増額しようとするものです。
 - ・ 12 月までの支給済額 22,357 千円、1 月から 3 月まで各月 5,000 千円で積算
 - ・ 増加後見込額 37,357 千円－当初見込額 29,900 千円=7,457 千円

- PCR 検査機器を購入しなかったことによる減額 △3,828 千円
導入を予定していた PCR 検査機器で使用する検査試薬を入れた専用の検査キットが、当該機器を導入しても、検査試薬の需要が拡大しており、当院にはこれまでと同数のひと月 10 キットしか納入されないとメーカーから通知されました。ついては、当該機器を導入しても PCR 検査数を増やすことができないことから、納品直前に契約解除しました。このため、当該検査機器購入に充てるための補助金 3,828 千円を減額するものです。

(参考)

資料 1(45)-2 令和 2 年度経常損益見込額